

教職員消火訓練(研修)を実施しました！

今年度も学校で火災が発生したときに、初期消火ができるように 8月31日に教職員消火訓練を実施しました。

コロナ感染予防の観点から、全職員集まったの訓練ではなく、各学部に分かれて、初期消火の仕方や校内の防火システムの確認をしました。その後、実際に消火栓を用いての放水訓練と水消火器の使い方の訓練をしました。放水を体験する機会を持つことで万が一の火災の際にあわてずに行動できるようにしていきたいと思います。また、消防署と連携し、通報訓練も行いました。火事を出すことのないように、児童・生徒と一緒に学習を積むとともに、いざという時に備えることができるよう今後も研修や訓練を重ねていきたいと思います。



まずは、各職員室で初期消火の方法、校内の防火システムの確認をしました。



水消火器を使って、消火器の使い方の確認をしました



消火栓から、実際に放水をしました。

火事を見つけたら

1. 大声で叫んでまわりに火事を知らせる。
2. 火災報知機を鳴らす。
3. 初期消火をする。

天井に火が届くほどになれば、火を消すより逃げましょう。